

平成31年4月8日（月）

戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）実施事業者及び  
サポーティングインダストリー・ネットワーク倶楽部会員企業の皆様

独立行政法人中小企業基盤整備機構中部本部  
企業支援部 企業支援課

平成31年度サポイン事業化支援事業支援先企業の募集について（募集案内）

平素は独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下、「中小機構」という。）の諸施策にご理解・ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、中小機構中部本部では、ものづくり中小企業支援の一環として「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」に基づく認定、また、同制度に係る補助金等の支援を受けた研究開発計画の成果事業化促進に係る支援活動に取り組んでおり、この度、別紙の通り「平成31年度サポイン事業化支援事業」を実施いたします。

具体的には、サポイン補助金（委託費含む）において実施された特定研究開発の成果について、国内の展示会へ出展し新しい取引先を開拓する事業者等に対し①展示会出展に向けたマーケティング戦略の作成に係る助言等支援、②出展費用を対象とした助成金交付、③展示会への川下企業の誘致・マッチング支援の提供の3支援メニューをご用意し、ご希望に応じて提供するものです。（今回の募集においては、支援対象事業数は5者程度を想定しています。）

本事業による支援をご希望の事業者におかれましては、別紙記載の応募条件にご留意いただき、エントリーシートに必要事項をご記入のうえ、平成31年5月31日（金）17時までに中小機構中部本部ものづくり担当までEメールにてお申込みいただけますようお願い致します。（なお、ご提出の際には、到達確認のお電話を一本いただけますと、幸いです。）

※元号の改正後は、本募集案内中「平成31年」を「新元号元年」に「平成32年」を「新元号2年」に読み替えるものとします。

## 平成31年度サポイン事業化支援事業に係る支援先の募集について

中小機構中部本部では、平成31年度サポイン事業化支援事業の支援先企業を募集します。本事業は「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」に基づく認定、また、同制度に係る補助金等の支援を受けた研究開発計画に係る事業化フェーズの進捗、事業化した成果の販路拡大を後押しすることを目的に、サポイン研究開発成果等の展示会出展を支援するものです。

※なお、元号の改正後は、本募集案内中「平成31年」を「新元号元年」に「平成32年」を「新元号2年」に読み替えるものとします。

### 〔募集内容〕

#### (1) 支援対象事業者

以下のいずれかに該当する者。

- ① 過去にサポイン補助金の交付決定を受けたプロジェクトを実施したコンソーシアムメンバーの中小企業。ただし、プロジェクトの主たる研究実施機関が東海3県（愛知県、岐阜県、三重県）に所在している者に限る。
- ② 中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律第4条第1項の認定を受けた中小企業者のうち、サポイン倶楽部に加入している事業者。

※なお、①、②いずれもサポイン補助金成果が事業化に至ったものに限らず、研究開発継続中の案件、サポイン事業実施期間中の案件についても対象とする。

#### (2) 支援内容

##### ①専任専門家によるハンズオン支援

採択企業のうち希望者に対し、専門家を派遣（5回程度）し、事業者の状況に応じて、マーケティング戦略等（ビジネスプラン、マーケティング、PR戦略等）の作成支援、展示会活用方策に係る助言等の販路開拓支援を実施する。

※注1：当該ハンズオン支援の対象は、サポイン特定研究開発等に係る内容が中心であることとする。一般的な経営相談、出展内容のうちサポイン特定研究開発等以外のものに限定した相談は対象外とする。

※注2：過去本事業によるハンズオン支援を受けた事業者については、同一内容に係る専門家派遣は行わない。ただし、支援内容が異なる場合においては実施できることとする。

（例：過年度事業を活用し、効果的な展示物ディスプレイ方法のレクチャーや、展示パネル・パンフレット類のブラッシュアップに資する助言を受けた場合、今回はお客様へ送付する招待状の内容・レイアウト、現地で収集するアンケート内容の相

談や売り込みターゲットの再検討等という別の内容であれば対象とできる。)

また、サポイン補助金の交付対象となったプロジェクト複数件に関わっており、今回展示する成果の元プロジェクトが過年度対象とは異なる場合であっても助言・支援の希望内容が同種とみなされる場合にあっては派遣不可とする。

## ②展示会出展費用の助成

採択企業のうち希望者に対し、サポイン研究開発の成果を出展する国内で開催される展示会への出展費用を助成する。

出展する展示会は下記(イ)の要件を踏まえ、事業者が自由に選択できるものとする。

### (ア) 助成内容

中小機構中部本部が認めた経費(ブース出展費用(小間代のみ。装飾等に係るもの、備品類等の借料は対象外))を助成対象経費とし、助成金を交付する。なお、交付額は定額とする。(交付上限額:25万円。)

### (イ) 対象展示会

国内で開催される展示会に限り、事業者が自由に選択できることとするが、当該展示会の開催及び出展費用の支払いが本事業期間内(助成金交付決定日(平成31年6月下旬を予定)~平成32年2月末まで)であることを要件とする。また、本事業の趣旨を踏まえ、少なくともサポイン事業に係る展示内容が過半以上となるような展示内容であることを要件とする。

※サポイン補助金を含む、他の補助金・助成金制度の交付決定を受けており、本件展示会の出展費用を、その対象経費としている場合には助成金の対象とはしない。

## ③ビジネスマッチング支援

採択企業のうち希望者に対し、上記①のマーケティング戦略や各支援先事業者の要望を踏まえるなどしたうえで、別途中小機構が請負契約を締結するマッチングサービス事業者による展示会への売り込み先大手企業の招致活動等を行いマッチング支援を実施する。

## (3) 採択について

### ①採択基準

上記の応募要件を満たしているエントリーシートについて、事業遂行能力、本事業における支援効果等に係る以下の項目等を総合的に評価し支援先を選定する。

- ・サポイン事業成果に係る事業化状況（製品化に至っていない案件等も審査対象となるが、事業化が進捗している成果の販路拡大を優先する。）
- ・事業化に向けた意欲・社内体制があるか。
- ・研究開発製品・技術は市場性及び市場優位性があるか。
- ・本事業で希望する支援メニューの内容は成果の事業化進展に効果的なものであるか。
- ・その他、本事業支援活動の受け入れ体制について

※加点項目※

- ・過去に本事業による支援を受けていない応募者を優先採択する。  
（過去支援先事業者も応募可能ですが、各支援項目の要件に注意してエントリーシートを作成すること。）
- ・本事業以外でも、中小機構が提供する支援サービスを活用し、サポイン研究開発成果の事業化促進、販路拡大に取り組んでいるか。  
（ジェグテックへ登録済み、もしくは登録申込み済みであるか。）

②採択結果について

エントリーシート提出事業者宛、採択もしくは不採択通知を発送する。  
なお、助成金を希望する採択者については、採択後、別途発送する助成金交付要綱に基づき、助成金交付申請書の提出が必要となる旨、注意すること。

〔お問い合わせ、エントリーシート提出先〕

独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部  
企業支援部 企業支援課 ものづくり企業支援担当  
電話：052-220-0516  
Eメール：[sapoin-net@smrj.go.jp](mailto:sapoin-net@smrj.go.jp)  
提出締切日：平成31年5月31日（金）17時（必着）

※エントリーシート様式は以下のページからダウンロードできます。

←検索

[http://www.smrj.go.jp/regional\\_hq/chubu/sme/supporting\\_industry\\_01/index.html](http://www.smrj.go.jp/regional_hq/chubu/sme/supporting_industry_01/index.html)